

自見英子大臣が来院されました

11月18日(土)、福田病院に自見英子(じみはなこ)地方創生担当大臣が視察に来院されました。

自見英子地方創生大臣からは地方創生には重要な部分として出産があるとのお考えをお示しいただき、当院の母子サポートセンターにおける母子支援の対応をはじめ、予期せぬ妊娠などで支援が必要とされる特定妊婦等への取り組みなどを福田理事長および母子サポートチーム担当者より説明いたしました。また、お産後の病棟と新生児室を見学されました。



被害者支援センターから表彰されました



高尾美穂先生が来院されました

今年の日本産科婦人科学会でのランチョンセミナーの御縁で女性に人気の産婦人科医、高尾美穂先生が11/12(日)に来院されました。病院見学をしていただき、当院の病院食を体験していただきました。婦人科、更年期～を専門にされておりますので、今後もいろいろとコラボレーションしつつ、熊本の女性へよい情報をお伝えできればと考えております。



「イルミネーション」点灯のご案内



福田病院正面玄関一帯では
イルミネーションを点灯しています。
イルミネーションは1月中旬頃まで
毎日夕方17:30～22:00時頃まで
点灯しています。
近くにお立ち寄りの際は
是非ご覧ください。



個人情報の利用について

当院がコアラジャーナル郵送のためにお預りしている氏名、住所等の個人情報は、コアラジャーナルの郵送の他、当院で開催する行事のご案内や重要なお知らせ等を送付する目的で利用させていただきます。それ以外の目的で利用させていただく必要が生じた場合には、あらためてご本人の同意をいただきますので、ご了承ください。

住所が変更になられた方は、福田病院までご連絡下さい。

コアラジャーナル編集部

KOALA JOURNAL



コアラ ジャーナル

KOALA JOURNAL

2024年 新春号

一陽來福

社会医療法人愛育会福田病院 理事長
福田 稲

明けましておめでとうございます。皆様には、2024年の新春いかがお過ごしください。お問い合わせします。2023年を振り返ってみると、やはりトピックは5月7日に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが2類から5類に移行した事でしょう。2020年に感染が確認されて以来3年余にわたり私達はコロナに翻弄されてきました。海外から未知のウイルスが襲来し、パンデミックを起こし、このパンデミックで多くの尊い生命が失われ、さらにSNS上に不確かな情報が氾濫し、いわゆるインフォデミックの状態となり、まさしく「パンデミック」と「インフォデミック」の両方に悩まされました。ただ、5類移行後、先ず住民の方達の自粛がゆるやかになり、医療界はその後の感染状況を見ながら、様々

な規制をゆるめているところです。まだまだ油断は出来ませんが、福田病院ではお産の夫立ち合いや「妊婦水泳」を再開したり、診察室のアクリル板を撤去したりと以前の状態に少しずつ戻しています。

『コロナ』について云えども、初期の混乱の時期には「日本の医療は世界一と云われていたのにどうした事か」と批判されましたか、この3年半を振り返りますと人口あたりの死者数は先進7か国の中最低で、それも1/8から1/5の少なさです。もとより、国民の皆さんの御協力やご理解あっての事ですが、やはり日本の医療は世界一と云えるのではないかでしょうか。

福田病院では、出産は女性の人生の一頁、その一頁を輝かしい豊かなものにするために、お食事から、アメニティ、さらには妊娠スポーツ等、様々な工夫をしてまいりましたが、今年こそ旧に復する努力をしていきたいと思います。又、福田病院では、地域文化交流館『心亭』さらに「令和館ホール」を開設し地域の方との交流や地域文化の向上

発行所 熊本中央区新町2丁目2-6
〒860-0004 電話(096)322-2995
<http://www.fukuda-hp.or.jp>
info@fukuda-hp.or.jp

愛育会 福田病院

講読料 一部 30円 年間300円
第462号 毎月1回 1日発行

福田病院ではコロナウイルス感染拡大を防ぐため入館制限を行っております。
詳しくは福田病院のホームページをご覧ください。



福田病院ではコロナウイルス感染拡大を防ぐため入館制限を行っております。
詳しくは福田病院のホームページをご覧ください。



ホームページ



インスタグラム



facebook



●母親学級(各教室等)、マタニティスポーツやよちよちサークルの開催については下記へお問合せください。

●母親学級(各教室等)のお問合せ●

くゆかり俱楽部 > 【受付時間】9:00～17:00(日祝除く)

【くゆかり俱楽部直通番号】TEL: 096-322-5116



©2010熊本県くまモン

KOALA JOURNAL